

「南海トラフ地震臨時情報」発表時の授業等の取扱いについて（10月改訂版）

5月2日版から改訂された箇所（下線部）をご確認ください。

- 1 事前に情報がない状態で地震が発生した場合
○児童生徒が在宅時に震度5弱以上の地震が発生した場合、学校は臨時休校となる。
- 2 南海トラフ地震臨時情報（調査中）が発表された場合
○原則として、通常どおりの教育活動を行う。
- 3 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表された場合
○原則として、通常どおりの教育活動を行う。
- 4 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された場合
○児童の安全確保に留意しながら、原則として通常の授業や行事は行い、授業終了後には、児童を速やかに帰宅させる。
※児童の登下校の状況や安全確保のため、必要と判断した場合には、臨時休校とすることもある。
- 5 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）
○通常どおりの教育活動を行う。

※2・3・4の発表があった場合、校外での活動については状況に応じて活動を一時見合わせや延期、中止をして速やかに帰校、もしくはいつでも帰校できる準備をする場合がある。

下記のように、児童が登下校中に巨大地震が発生したり、登校後に臨時休校の措置をとったりする場合は、保護者への引き渡しをお願いすることがあります。その際は、保護者の迎えがあるまで、児童は校地内の安全な場所で保護します。速やかな引き渡しができるようご協力をお願いします。

○登下校中に巨大地震が発生したとき

- ・速やかに自宅に帰宅し、自宅待機をする。家よりも学校の方が近い場所で発生した場合は、学校まで来て保護者の迎えがあるまで待機する。
- ・学校から連絡があるまで、学校は臨時休校となる。

○登校後臨時休校の措置をとった場合（保護者へ引き渡しをお願いした場合の流れ）

- ・保護者は、学校の運動場に引き取りに来る。（引き渡し訓練のときのように行う）
- ・児童は、学級ごとに運動場に並んで待機をする。
- ・保護者は、児童の学級の列に行き（兄弟関係がある場合は下学年より）、担任による引き渡しの確認を受けてから帰宅する。

※南海トラフ地震に関する情報は、行政機関（岡崎市防災緊急メールなど）や様々なメディアを通じて伝えられる。臨時休校については配信メールやホームページで連絡する。

岡崎市防災緊急メール「防災くん」への登録をお願いします

「防災くん」は、登録制の配信メールサービスです。8種類の防災関連情報から希望の情報を選択し、メールを受信することができます。

<https://www.city.okazakibosai.jp/entry/guide/>



（連絡先：矢作西小学校 教頭 林 尚子 電話31-3283）